

日本地震工学会誌 (第36号 2019年2月)

Bulletin of JAEE (No.36 Feb.2019)

INDEX

特集：首都直下地震 —2.被害をどう把握するのか

総論：危機対応の特徴／沼田 宗純	1
災害時における組織間情報共有を支える3要素／臼田 裕一郎	5
SNS上の災害関連情報をリアルタイムに把握するためのAIシステム／大竹 清敬	9
被害状況把握のための新しい技術／藤重 裕、森田 純一、平出 敦	13
電力関連設備の被害想定技術／庄司 学	17
鉄道用地震情報公開システムによる沿線の揺れ・被害の把握 ／川西 智浩、岩田 直泰、坂井 公俊、山本 俊六、室野 剛隆、青井 真	21
首都直下地震発生時の被害情報把握／入江 さやか	25

シリーズ：温故知新～未来への回顧録～

P波への思い／泉 博允	29
-------------------	----

特別寄稿：

平成30年北海道胆振東部地震による地盤災害の概要／木幡 行宏	33
--------------------------------------	----

学会ニュース：

第15回日本地震工学シンポジウム開催報告／風間 基樹、高橋 章浩、末富 岩雄	35
--	----

お知らせ：

本学会に関する詳細はWeb上で／会誌への原稿投稿のお願い／登録メールアドレスご確認のお願い ／JAEE Newsletter 第8巻 第1号(通算第23号)が2019年4月下旬に発刊されます／ご寄附のお願い ／問い合わせ先	39
---	----

編集後記